

名古屋 名大ロータリークラブ  
*Weekly Report*  
 楽 ～楽しみこそクラブの要・楽こそ会員増強の要・楽しんで楽しみましょう～



創立 昭和56年3月4日 例会場 名古屋東急ホテル 中区栄4丁目6番8号 TEL(052)252-8658  
 例会日 毎週水曜日12:30~13:30 事務局 名古屋市中区栄4丁目6-3岡崎ビル北館2A TEL(052)253-9075  
 会長：宇都木 寧 幹事：西村 努 会報委員長：加藤 昌之 題字：遠藤 友彦

例会報告

- ◆ 本日の例会 (第1989回) 1 / 24 (水)  
 ~外部会場例会を開催します~  
 会場：ホテルオークラレストラン 中国料理 桃花林
- ◆ 次回の例会 (第1990回) 1 / 31 (水)  
 ~ゆったり例会を開催します~
- ◆ 第1988回例会記録 1 / 17 (水) 晴  
 司会 足立 陽一郎君  
 斉唱 RS/四つのテスト  
 来訪者 国際ロータリー第2760地区  
 職業奉仕委員会 委員長 鬼頭 秀幸 様  
 名古屋市北図書館・楠図書館  
 館長 塩沢 宏之 様

出席報告

会員数	26名	前々回訂正	1986例会
欠席会員数	6名	欠席会員	3名中
出席会員数	20名	MAKE UP	0名
出席率	76.92%	出席率訂正	84.21%

会長挨拶

会長 宇都木 寧



能登半島の地震は、文化財にも大きな被害を与えています。能登半島の上時国家住宅が倒壊したとの報道をうけて驚いています。

時国家について、16日の日本経済新聞のコラムに紹介記事がありましたので、少しお話をさせていただきます。

時国家とは実は源平合戦の時代、建礼門院の母二位の尼の実家平大納言時忠の子孫です。

この時、忠と言う人物し平家物語ではかなり評判の悪い人物で

「平家にあらずんば人にあらず」と豪語した人物として有名です。壇ノ浦の合戦による平家滅亡後であっても、元々武家の平氏ではなく、公家の平氏であったこと、源義経に娘を嫁がせた関係から命を助けられ、能登への下向が叶ったとのこと。現当主は、時忠から数えて25代目だそうです。

時国家は江戸時代前田藩の要職をしめるとも、製塩、回船業とさまざまな商いを営み、百姓、農民の概念をまったく越えた存在でした。

その保管する文書の解析は、江戸時代の固定的な百姓の概念を打ち崩す、商業を営む活動する庶民の実像をしめすものとした学術的に高く評価されているところです。

子孫も優秀で、私の時代の最高裁判所調査官憲法訴訟の権威として有名な時国康夫裁判官も時国家の子孫です。

その父上の、時国益男氏はキリンビール会長としてラガービールの父と言われている人物であり、優秀な人材を今も送り出している名族です。

このような歴史と伝統のある能登地方に、重大な災害がおきたことは痛恨の極みです。

一刻も早い復興をせつに祈ります。

社会奉仕事業

名古屋市北図書館・楠図書館 館長 塩沢 宏之 様より、図書寄贈事業の感謝状を贈呈していただき、寄贈した本の写真パネルをご紹介していただきました。

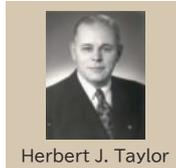


「育もう職業奉仕ブランド四つ々のテストで継続的改善」  
 国際ロータリー第 2760 地区  
 職業奉仕委員会 委員長 鬼頭 秀幸 様



「職業奉仕という考え方は難しい。」そんな言葉をよく耳にします。今年度 2760 地区職業奉仕委員会では、シンプルに解り易く皆さんに「職業奉仕」の考え方を説明するために四つのテストに照らし合わせた会社案内を推進することを考えました。

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



Herbert J. Taylor

1930 年代初頭、テイラーはクラブ アルミニウム プロダクツの販売会社を破産から救おうと取り組みました。

最初の仕事は、高い倫理と道徳を反映する会社の方針を設定することでした。

社内の全員が記憶し、自分の考え、発言、行動に適用できる、正しい行動のためのシンプルで覚えやすいガイド、倫理基準でした。彼はこれを、みんなが考え、発言し、行うための「Four Way Test」と名付ました。

日本のロータリーでは「●●Service」を「●●奉仕」と表現します。しかし、英語の「Service」に「値引き」「おまけ」「無料」など自己犠牲という概念はありません。

日本では「奉仕」というと、自己犠牲を伴うイメージがあります。これが職業奉仕という言葉が難しくしているのだと考えます。Serviceは人の役に立つ働きと、ご理解頂ければシンプルです。「ロータリーに入ってもメリットが無いから辞めます」そんな話を時々、聞きます。初めから考え方が間違っています。

金額が多い少ない問わず、活動量が多い少ない問わず「I Serve するところ」（個々人が奉仕するところ）です。

全てのロータリアンの仕事は、「人の役に立つ役立つ仕事であり、すべて価値ある仕事」であると言えます。

人の役に立つ仕事を通して利益を上げ、その利益の一部をロータリアンとして各種奉仕活動の財源にして頂いています。

全ての登場人物に幸せになって頂く本質は、満足度を向上させることです。

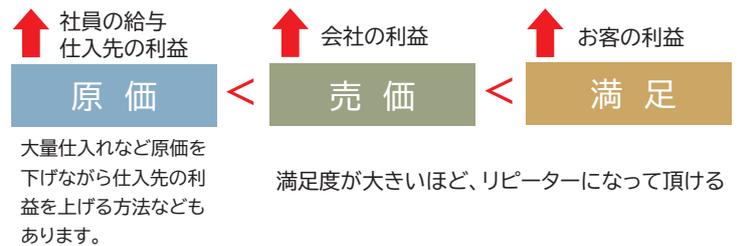
これこそが「職業奉仕」の本質であり、お客様から頂いた「おお客様から頂いた「お礼のお金」の一部を、ロータリアンとしての奉仕活動資金としてご協力頂いています。

その為にも、お客様に満足を提供し、ビジネスを安定したものにする必要があります。

2760 地区のロータリアン全員が自分の会社で「人の役に立つ働き」を行っています。

皆さんの会社の「社是」「社訓」「理念」などと、四つのテストを照らし合わせて考えてみると、ロータリアンらしい職業人として目指すところが見えてくるのでは？

そう考え、今年度の地区職業奉仕委員会の活動方針としています。



お知らせ

名古屋名北ロータリークラブホームページ完成しました。

<https://meihoku-rc.com/>

検索



QRコードを読み込んで下さい！



二コボックス

【職業奉仕委員長 鬼頭様をおむかえして。】

- 鬼頭 秀幸様 宇都木 寧君 岩田 満治君 足立陽一郎君  
 梅村 篤君 西村 努君 伊藤 晋一君 梅村美知容さん  
 中野愛弓さん 尾關實津成君 吉村知紗さん 遠藤 友彦君  
 杉浦 正文君 梶川 久雄君 渡邊 泰彬君 梅田 渉君  
 柴山 利彌君 祖父江佳乃さん 近藤 朗君 加島 光君  
 加藤あつこさん

